



第27号 報恩講号
 〒953-0076 新潟市西蒲区福井2013番地
真宗大谷派 長福寺
 岩見山
 TEL (0256) 72-3700
 FAX (0256) 77-5048
 発行人 岩見 一史



昨年勤まった宗祖親鸞聖人750回御遠忌法要、結願日中(満座)。記念の散華が撒かれた。(長福寺本堂)



八雲講テーマ
南無阿弥陀仏
 人と生まれたことの
 意味をたずねていこう

報恩講のご案内

十一月 十一日 (金)

午後一時より
 午後三時半頃まで
 (どなたでもお参りいただけます)
場所 長福寺本堂

法話
刈羽村 専徳寺 御住職 多田 誓 師

皆様どうぞお参り下さい

親鸞聖人761年忌
 ○お斎は、持ち帰りでご用意します。
 ○境内及び駐車場がございますが、お車の際はなるべく乗り合わせてお越しください。満車の際は旧庄屋佐藤家の駐車場をご利用下さい。
 ○帰敬式を受式済の方は、略肩衣をお持ち下さい。

さくらの樹木葬・永代供養墓「自然廟」

自分の代で後継ぎがいなくなる「お墓を維持する余裕がなくなった」遠方で「お墓の管理が難しい」など、お墓に対する悩みが増えています。その様な悩みや不安をお持ちの方の声を受けまして、寺が皆様に代わり永代に亘り管理させていただきます。個別型樹木葬 合葬型の永代供養墓を建立しました。
 生前申し込み、改葬 お墓じまいも承ります。



永代使用料【個人】 10万円
 ※管理料等はございません
 (墓じまいは、ご相談にて)

【2名様】 50万円
 【3名様】 60万円
 【4名様】 70万円
 ※プレート代含む (彫刻料別途)

今後の行事予定

- 十一月五〜八日(土〜火) 三条別院お取り越し報恩講(住職・坊守出仕)
- 十一月十一日(金) 長福寺報恩講
- 十一月十五〜十六日(火〜水) 赤倉ホテル有縁講と親鸞聖人ゆかりの地を訪ねる旅(案内同封)
- 十一月二十一〜二十八日(月〜月) 真宗本廟御正忌報恩講(住職・坊守・稚児出仕)
- 一月一日元旦(日) 長福寺修正会・年始参り(案内後送)
- 一月二〜四日(月〜水) 年始配り・年始のお内仏参り

人間は 生死の苦しみとのがれようとして 生死に苦しんでいる
 曾我量深

お仏供米の御礼
 本堂の御本尊にお供えするお仏供米を、今年も秋の収穫を終えてさっそくお上げ下さり、誠に有り難うございます。厚く御礼申し上げます。

報恩講お勝手の働き「保古野木」
 よろしくお願ひ致します

維持管理費・墓地管理費 納入のお願い

毎年お願いしております維持管理費・墓地管理費を納入されてない方は、早めの納入をお願いいたします。お忘れかと存じますが今一度ご確認下さい。事情のある方は寺までご相談下さい。

本堂使用できます

葬儀、法要など本堂で執り行うことができます。お参り用椅子も用意がありますので、椅子に座って法要を勤められます。控室ではお茶道具を用意してありますので、法要前などにお使いいただけます。葬儀の場合は寺までご相談ください。

(生花一对・供物・蠟燭) 前もってご連絡いただければ、寺でご用意します。
 10,000円
 12,000円
 墓花も必要な場合



◇先日、次男の自主学習ノートに「性格の治し方」と書かれているのを見ました。学校から渡されたタブレットを使い、一生懸命調べてまとめたものです。怒りっぽい性格の自分をなんとかして「いい子」にしたいのだそう。裏を返せば、今の自分を「いい子」とは思っていないということですね。

◇自分がどんな人間なのか、人からどう思われているのかを気にして生きていく人がほとんどでしょう。私にも「あんな人になりたい」という理想があります。しかし、それは私の理想であって、他の人から見たら目指すほどのものではないのかもしれない。同じように「いい子」もまた、人によって様々でしょう。親の言うことを聞くのがいい子、怒らないのいい子、騒がないのいい子かもしれないし、自分の意見を持つのがいい子、理不尽を感じたら怒れるのがいい子、感情いっばいに振舞えるのがいい子かもしれません。

◇こんな自分もありなんです。治したいところがあるのはみんな一緒。こんな自分が努力するから、より良い自分になれるんだと思って、前を向いて行きたいものです。(坊守)

報恩講の次第

令和四年十一月十一日(金)
午後零時半受付開始

午後一時

法話
(専徳寺 多田 誓師)

午後二時半

結願日中法要
(真宗大谷派御寺院参勤)

午後三時半頃終了予定

(お斎持ち帰り)



大勢の僧侶でお勤めします



法話講師の多田 誓師



稚児も2人共出仕します



お花や荘厳も見どころ

令和二年

報恩講懇志 寄進者名簿

(敬称略・順不同)

阿部 俊夫	阿部 フユ	阿部 孝一	阿部 幸
阿部 修司	阿部 博	阿部 正栄	阿部 良雄
荒井 修一	荒井 龍男	荒井 哲	伊藤 一彦
伊藤 勇樹	岩見 勝弘	大岩 晴行	小熊 正一
小熊 恒男	小柳 一朗	加藤 弘明	金子 剛
川口 幸吉	川口 孝志	木田 義一	後藤 昭彦
齋藤 裕子	諏訪 隆	諏訪 秀章	多賀 龍衛
田中 秀子	寺島 拓朗	富澤 葵	富澤 勇雄
富澤 幸一	成田 守	本間 温	本間 正
本間 團作	本間 俊樹	風間 典雄	常田 正義
西村 吉彦			

尊いお志し、誠にありがとうございます(ござい)ました

(万が一掲載漏れがありましたら、寺までご連絡下さい)

報恩講 懇志のお願い

◆報恩講のお志し(懇志)をお願いいたします。

◆報恩講は皆様の御懇志によってつとまります。

◆懇志はお斎料ということではありません。法要に対してお布施ということではありません。月参りにお伺いした際にお渡しくださるか、直接寺にお持ちいただいた構いません。

◆報恩講当日お参りの際、お持ちいただいても結構です。

◆事前に懇志をあげてくださった方は、当日他に包みものはいりません。

◆遠方の方は左記の口座をご利用下さい。(誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。)

◆あくまで任意のお気持ちです。金額も問いません。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

○J A新潟かがやき こしわ支店

(普) 0213747

長福寺 代表役員 岩見一史

○ゆうちょ銀行 0057014159762

長福寺

親鸞聖人伝(十一)

善鸞義絶

善鸞義絶

親鸞聖人が京都に帰られたのち、権力者による弾圧や日蓮上人の念仏批判などがあるにつき、そのために関東の御同行の間に信仰上の動揺がおこって来ました。

聖人は、その人々にたいして、お手紙をもつて惑いをただされるときも、子息善鸞を関東に送って、人々の力ぞえとされました。

使命を荷負った善鸞は、関東の教団を統一しようとして、かえって、有力な門弟と対立するようなことになっていきました。そのため善鸞は、聖人の子という立場を強くおしだし、また、権力者たちとも妥協し、それを利用しようとさえもしました。

そうした善鸞の行為と、そのためにおこった教団の混乱を知られた聖人は、念仏の僧伽がくずれていくことを悲しみ、あえて善鸞を義絶されたのです。

しかし、義絶によって、善鸞の親であるという事実まで消そうとされたわけではありません。かえって、義絶しなければならぬ子をもつた親として、善鸞の犯さねばならなかった罪のふかさを、聖人自身が重く荷負われていったのです。

念仏者のしるし

わが身に、誇りも自信もちえなかつた

報恩講 日標

各家庭から一人はお参りを 門信徒全員のおつとめを

◆報恩講は、親鸞聖人が出遇われた念仏の教えに、私たちが遇い得たことを喜び、その恩徳に報謝する真宗門徒にとつて一番大切な御仏事です。

◆皆様とお寺がご縁をいただいたことも、一声の念仏も、みな親鸞聖人にその源があります。報恩講に参加して初めて、浄土真宗の門徒です。

◆報恩講は真宗門徒にとつて、年に一番大切な親鸞聖人のご法要です。門徒の皆様は是非お誘い合わせてお参りください。

◆コロナウイルスは私たちへの生と死の問いかけです。生死の一大事、仏の教えにご縁を結んでください。

続く

赤倉ホテル有縁講参拝と御旧跡を巡る旅ご案内

～越後・北信濃のお念仏の歴史を訪ねる～

- 日程 2022年11月15日(火)～11月16日(水) (1泊2日)
- 参加費 16,000円～20,000円(参加人数により変動します。後日お伝えします)
- 申し込み締め切り 2022年11月4日(金) 詳しくは長福寺(0256-72-3700)まで

有縁講とは、妙高市の赤倉ホテルで昭和34年から続く毎年11月の一ヶ月間に渡って開催される行事です。各地からお念仏の御同行が集い、ホテルのロビーにある大きなお仏壇の前でお勤めをし、法話を聴聞したり、ゆっくりと温泉に浸かったりと全国でも珍しい行事です。

1日目は、親鸞聖人ゆかりの寺、上越市の「五智国分寺」等を参拝します。2日目には、小布施観光、リンゴ直売所など予定しています。(詳しくはチラシをご覧ください) どなた様でもご参加いただけますので、ぜひお誘い合わせてご参加ください。